

機能美を集約した
ウインチバンパー登場!

ガードバンパー的要素も強い世界が認めるウインチ内蔵タイプのタフギア

軟弱なSUVならいざ知らず、超硬派なランドクルーザー70に乗っているなら、岩場や砂地を走る機会は絶対にあるだろう。そんなステイジでは、樹脂製バンパーではハッキリ言って心許ない。だから、海外ではスチール製バンパーがもてはやされている。日本のユーザーにもそういった意識を持って欲しい！とナナマル用の「ウインチバンパー」を開発したのがWARN(ウォーン) ウインチやS-IMEX(サイメックス)、タイヤなど、リアル・オフローダー御用達・海外パーツの日本総代理店をつとめる「TRAIL(トレイル)」だ。

もちろん、無骨なスチール製でありながら対地障害角などを考慮してサイドを大きく切り上げたこのバンパーが、カッコ悪いはずがない！むしろノーマルバンパーが野暮ったく見える程にスタイリッシュだ。この企画のタイトルと逆行するような軟派な考えだが、ドレスアップアイテムとしてかなりイカしていると思う。話を戻そう。このバンパー最大の特徴は、やはり最新のWARNウインチを搭載できることにある。海外製モデルではウインチ装着がかなわないばかりか、車検にも対応せず…。それを一手に解消するため、このフロントバンパー



激変!

は独自に開発された。ちなみに海外パーツの場合、日本に持ちこむとイマイチ使い手が悪かったり、日本の法的に問題があったり、ということがある。ただしトレイルが取り扱う一部の製品は、日本仕様でローカライズして販売される。だからユーザーは安心して利用できる。ここまでお膳立てしてもらったならば、やはりバンパーだけでなくWARNウインチとセットでの装着がオススメだ。撮影時はまだ試作品だったが、法的基準のクリアは間近だ。

ザ・スパルタンマスク



EXCITING SUV SPECIAL !!
エキサイティングSUV
ヨソク パーツガイド
硬派な

ランドクルーザー76/79ウインチバンパー オープン価格

Winch-Bumper

トレイル
☎048-564-1300
http://www.trail.co.jp

TOYOTA LAND CRUISER 70



79
(装着イメージ)



新ランクル70用(76バン/79ピックアップ共用)のスパルタンだが、スタイリッシュなイメージも持つフロントウインチバンパー。海外仕様向けではなく、日本の法規準に対応させた国内仕様向けのトレイルのオリジナルアイテムだ。なお、ナンバープレートは左写真のようにオフセットされる予定(写真は試作品)。



ウインチ、フォグランプを標準装備したほか、シャックルブラケットも左右に搭載(撮影時は可倒式を装備)。

ウォーン ZEON 8 ウォーン Tabor 12K



常用けん引力: シングルライン 3600kg 常用けん引力: シングルライン 4300kg

世界中の硬派なユーザーから絶大な支持を受けているのが、米国「WARN(ウォーン)社」のウインチ。スタック時のレスキューのみならず、例えば災害時にも活躍すること間違いなし。今回のバンパーにはこれらのWARNウインチ内蔵が可能。



76
(装着イメージ)



●ナローボディの79ピックアップに対して、フェンダー付きの76バンという2種を設定する新ナナマル。今回のウインチバンパーは両車共用のため、フェンダーの分だけ76に装着すること若干の違和感を感じるかも…。しかし、ご覧の通りのスパルタンなマスクを披露。そう、意外なほどにマッチングは良好だった。さらに、完璧なマッチングを目指したいならフェンダーレスという選択肢も視野に入れた。

専用品でWARNウインチを搭載せよ!



あくまでウインチ搭載が第一の目的であるため、バンパー自体には上面カバーがなく、ウインチヘッドがむき出しとなっている。なお、強度を確保した上で箱がきつちり入り込まれているため、ある意味ではボロボロでウインチの搭載が可能。ウインチ非搭載時には別売りのカバーを上部に被せて、普通のバンパーとして使用することも可。



Rear-Bumper

ランドクルーザー76/79リアバンパー オープン価格

79
(ピックアップ用)

開発中

リアバンパーも76/79用を設定予定。ルーフキャリア装着車で荷物を載せる時、上部に足が掛けやすいに溝板状の処理がしてある。また、フレームに取付けるため、簡単には脱落しない。タフな仕上げが頼もしい。大まかにはできあがっているが、テールレンズ処理などを模索中。